

—わがまち歴史探訪、足もとの文化遺産への誘い—
ミュージアム都留からのお知らせ

企画展「ちょっと昔の道具と機械」展

会 期 3月22日(土)～6月29日(日)

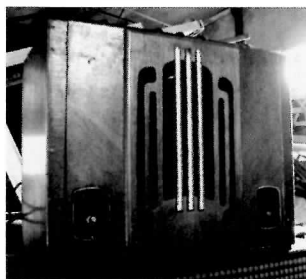
開館時間 午前9時～午後5時

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館)、第3火曜日

誰でも知っているけれど、今では使われなくなった、ちょっと昔の懐かしい道具や機械をもう一度見てさわってみませんか。



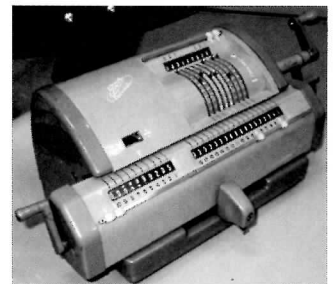
和文タイプライター



真空管ラジオ



炭火アイロン



手廻計算機

勝山城のなぞに迫る！

勝山城の調査は、先月に引き続き勝山城跡本丸にある東照宮の裏手の斜面で石垣の発掘作業を進めています。この場所からは、これまでに大量の釘が確認され、このことから考えると、本丸に何かしらの建物が建っていた可能性があり、石垣を覆っていると思われる土砂を取り除く作業、本丸の調査を進めています。

～勝山城跡学術調査会からのお知らせ～

勝山城跡学術調査事業では、川棚・中津森・金井地区において詳細な調査を行います。調査方法は、畑や田んぼに立ち入らせていただき、地表面に露出している土器片などを採集させていただきます。調査は農作物などに十分注意を行い、調査員は、必ず腕章と調査員章を携帯しています。ご理解ご協力をお願いします。

調査期間 3月4日(火)～19日(水)

問合先 ミュージアム都留内 学びのまちづくり課 文化振興担当 ☎(45)8008

パリの南西にある古都シャルトル。町の中央には、世界遺産に登録されたシャルトル大聖堂がある。大聖堂の中のステンドグラスは「シャルトルの青」と言われ、非常に美しい。町を流れるウール川の兩岸の家並みは、中世の面影を残している。



『シャルトル』(1968年)
油彩画(8号)

フランス北西部のノルマンディー地方の港町や水の都として有名なヴェニスを描いた作品を展示します。
画伯は『水のマスダ』の異名をとるほど水の模写を得意としました。船影や町並みが水面に映える様子をぜひご覧ください。

会 期 3月8日(土)～6月8日(日)
開館時間 午前9時～午後4時30分
場 所 増田誠美術館(ふるさと会館2階)
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館)、第3火曜日

増田誠美術館
増田画伯が描く水のある風景